

報道関係各位

令和8年 9月24日

令和8年度 大都市減量化・資源化共同キャンペーン 実施概要

第1章 キャンペーン実施概要

現在の社会は、豊かで便利な反面、大量生産・大量廃棄型の社会経済システムによる使い捨て文化を生み出し、ごみの急激な増加をもたらしました。今やごみの問題は、資源保護や地球環境保全の面からも、各自治体が緊急に対処しなければならない重要な課題の一つとなっています。

このような状況の中で、20政令指定都市及び東京都特別区の代表区の清掃事業担当部門で構成する「大都市清掃事業協議会」の中に「減量化・資源化部会」を設置し、ごみの減量化・資源化に向けた様々な検討や情報交換を行っています。さらに、ごみの減量化・資源化の推進は、継続的に取り組まなければならないとの共通認識に基づき、平成4年度から大都市が連携して「ごみの減量化・資源化」に対する市民・事業者の意識啓発を図ることを目的として、共同キャンペーンを実施しています。

35回目となる今回は、アニメ『パンどろぼう』を起用したオリジナルポスターと、様々な表情のパンどろぼうをあしらったオリジナルデザインの啓発用エコバッグを10月の3R推進月間に合わせて掲出・配布し、より多くの方にリデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）をPRしていきます。

記

1 デザインの趣旨

第2章「メインビジュアルの趣意について」のとおり

2 使用媒体

B3ポスター 6,300枚 / グッズ（エコバッグ）12,000個

ポスターは各都市の公共施設や公共機関等に掲出します。グッズは、環境に関するイベント等で配布します。

3 実施期間

令和8年10月1日から10月31日まで

4 事業費

11,599,940円（消費税及び地方消費税を含む）

5 事業主体

令和8年度大都市減量・資源化共同キャンペーン実行委員会
（各都市ごみ量減量化・資源化担当課長で構成）

6 キャンペーンエリア

さいたま市・千葉市・東京23特別区・川崎市・相模原市・浜松市・大阪市・
岡山市・広島市・北九州市・福岡市・熊本市

大都市のごみ減量、資源化を考える

リサイクル・シティ
ネットワーク

第2章 メインビジュアルの趣意について

製作コンセプト

パンどろぼうと一緒に取り組む3R

アニメ『パンどろぼう』の世界観を活かし、シュールでお茶目なキャラクターの魅力と、あたたかみのあるトーンで、「ごみの減量化・資源化」というテーマを幅広い世代に親しみやすく伝えるオリジナルデザインです。様々なポーズのパンどろぼうをメインビジュアルとし、3Rの大切さを呼びかけます。

キャッチコピー

パンどろぼうといっしょにはじめよう！ 3Rでエコなくらし

ポスターデザイン



TVアニメ『パンどろぼう』は、柴田ケイコ氏による大人気絵本を原作とした待望のTVアニメ化作品です。

原作は2020年の刊行からわずか6年でシリーズ累計600万部を突破し、第1巻が単巻ミリオンセラーを達成するなど、数多くの賞を受賞しています。

本キャンペーン開始月である2026年（令和8年）10月にTVアニメ放送開始を予定しており、キャラクターへの注目度が一層高まる絶好のタイミングでの起用となります。

大都市のごみ減量、資源化を考える

リサイクル・シティ
ネットワーク

エコバッグ（啓発用グッズ）について

アニメ『パンどろぼう』オリジナルデザインのエコバッグ

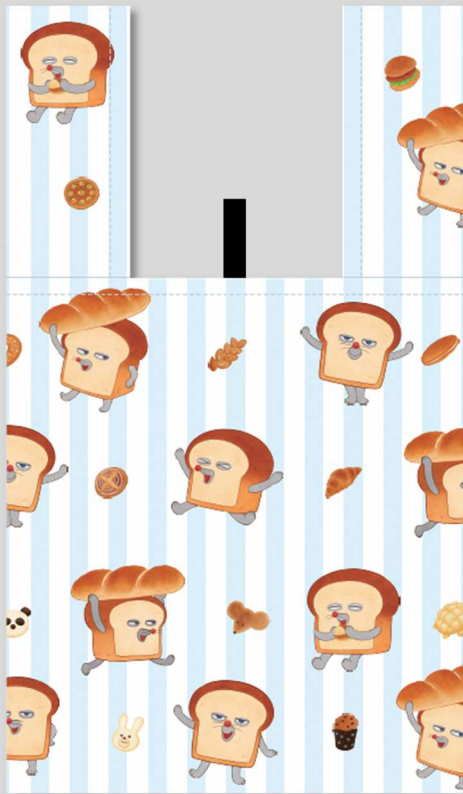
- ・様々な表情のパンどろぼうとアニメ作品を彩るパンをあしらったオリジナルデザイン
- ・ゴムバンド付きで、未使用時にはくるりと丸めて手のひらサイズに収納可能
- ・シワになりにくく洗濯可能な生地で、繰り返し使えるエコバッグとして常備しやすい
- ・開口部が広く、取り出しやすい設計で日々の買い物にも重宝

数量 12,000個（荷姿：OPP袋入り）

サイズ 本体 約270×300mm（持ち手含む440mm）／持ち手 約50×140mm／
折りたたみ・マチ 約190mm

材質・容量 ポリエステル 他／約10L

エコバッグ（MOTTERU クルリと）イメージ



本件に関するお問合せ先

団体名 令和8年度大都市減量化・資源化共同キャンペーン実行委員会

代表者 実行委員長 津川 正樹（熊本市環境局資源循環部廃棄物計画課長）

電話 096-328-2359

メール haikikeikaku@city.kumamoto.lg.jp

大都市のごみ減量、資源化を考える

